

日事 知る あの

長野県知事
村井仁



◎情報番組で県産品をPR

八月四日(火)

今日は県内民放局の情報番組の収録日。私が番組出演者を信州のオリジナル食材でもてなして、視聴者へ信州食材の良さをPRしようという企画である。

収録は北アルプスを背景に、晴天に恵まれた安曇野市にあるワイナリー。この日のメニューは信州サーモンを使ったサラダ、信州黄金シャモンの炭火焼に加え、この三月にお披露目されたばかりの信州プレミアム牛肉のしゃぶしゃぶ。今年に入り、某番組の料理コーナーで包丁を握ったことをきっかけに、趣味が「男の料理」ということが定着したこともあってか、この日の撮影でも私が

しゃぶしゃぶを出演者に振る舞う演出が盛り込まれていた。

終始和やかな雰囲気で行われた撮影が、長野県のオリジナル食材の美味しさのスパイスとなり、視聴者に伝わることを期待したい。



信州プレミアム牛肉のしゃぶしゃぶを振る舞う

◎日米学生会議フォーラムで基調講演

八月十三日(木)

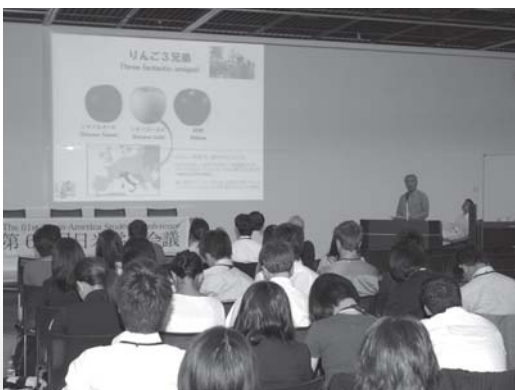
日本と米国の学生が約一カ月間の共同生活を送り、各地を訪問しながら討論などを行う日米学生会議フォーラムが初めて長野県で開かれた。故宮澤喜一氏やヘンリー・A・キッシンジャー氏も参加された、今回で六十一回目となる伝統ある会議である。私は「長野県のブランド戦略について」と題した基調講演を行った。

講演では長野県原産地呼称管理制度のワインが昨年夏の洞爺湖サミットの晩餐会で供されたことや、りんごの「シナノゴールド」がイタリア大手協同組合と生産販売の契約を締結したこと、消費者参加型の世界的

評価ガイド「ザガットサーベイ」の長野版が日本で初めての地方版として発刊されたことなどを例に挙げ、長野県のブランド化に向けた取組みが、全国、ひいては世界に向けて発信されていることを語った。

今回の講演がいつもと違うのは、英語で話す必要があったこと。私は旧通産省時代に二度、在外大使館で勤務したことがあるが、その経験も生かしながら何とか無事終えることができた。

参加した学生たちは非常に熱心に耳を傾けてくれ、活発な質疑を交わすことができた。今回の講演が長野に興味を持つきっかけとなり、県外、そして世界にNAGANOファンが増えることを願っている。



長野県のブランド戦略について講演



県民の皆さんから県政へのご意見を伺う

◎「ようこそ『移動』知事室へ」
と木曾地域の訪問

八月二十六日(水)

今日は「ようこそ『移動』知事室へ」の日。この事業は私が県内各地に出向き、県民の皆さんから県政へのご意見やご要望を直接お聞きするもので、今回で五回目となる。

今回は県庁のある長野市から南へ車で約三時間の南木曾町役場が会場である。地元にも暮らす三組の方々から道路整備や観光振興などについてお話を伺った。

中でも木曾郡の基幹道路である国道十九号の迂回路として期待されている木曾川右岸道路の整備推進につ

いては、救急搬送や物資の供給の不安解消を願う地元の方の思いを改めてお聞きする貴重な機会となった。

また、今回はこの事業に併せて木曾郡南部の地域を訪問した。県が地域活性のために設けている「地域発 元気づくり支援金」の交付を受けて活動しているいくつかの団体の様子を見せていただくためだ。

一つは障害者地域活動支援センター「万屋まんや」ここで作られている「ひのきたわし」は私も自宅で使用しているが、皆さんが薄く削ったヒノキを丹念に編んでいく手間と技術をはじめめて間近で見させていただいた。これからも地元の特産品として地域の人たちと交流しながら作り続けて



妻籠宿を訪問して地域の方と交流

欲しい。

続いて、中山道の宿場町として栄えた妻籠宿へ。二十年ぶりである。宿場町を歩きながら、観光の活性化に取り組みむ財団法人妻籠を愛する会の皆さんの熱い思いをお伺いし、長野県魅力を再確認することができた。

◎台湾でトップセールス

九月四日(金)

九月二日から六日までの日程で、農産物等の取引拡大、旅行者の誘客促進のトップセールスのため台湾を訪問した。

この日は、台湾中部の彰化市の高級スーパーで開催された県産品販売「信州フェア」のオープニング。長野県産小麦を使った「うどん」や木曾地方の「五平餅」の実演販売、あみだ製品、リンゴジュース等の販売や、太鼓の演奏が行われ、台湾のお客様に喜んでいただいた。

午後には台北市で県内の観光関係者と台湾の旅行業者との観光説明・商談会に出席し、台湾関係者に長野県観光の魅力をPRした。

その後、行政院農業委員会を訪問

し、台湾向け農産物の残留農薬基準について意見交換を行った。長野県で高品質な農産物を生産するために必要不可欠な農薬で、台湾に残留農薬基準値の設定がないものがあり、輸出に慎重にならざるを得ない状況となっているためだ。県産農産物にとって台湾市場は重要な輸出先。早期に残留農薬基準値を設定していただくようお願いした。

今回の台湾訪問が輸出促進のきっかけとなり、台湾の皆さんがより多くの長野県産品を楽しんでいただけるようになることを期待したい。



「信州フェア」のオープニングの様子